



是永 宙 議員

学校現場支援

教員が担っている分野に  
学習支援ボランティアとして参加できるか

答

小学校低学年の学習支援に関わってもらえるとありがたいです。

問

学校の教員と「特別支援教育支援員」や「メンタルフレンド」との連携のためにも市費によるスクールソーシャルワーカー（SSW）の配置が必要ではないか。

答 教育指導部長

SSWの必要性、有用性については十分理解していますが、予算、あるいは人材の確保等の問題もありません。今後、県の教育委員会に対して配置時間の増加や増員を要望してまいります。

問

現在、いろいろな学校支援ボランティアが活動しているが、教員が担っている分野に学習支援ボランティアとして入ることは可能か。

答 教育指導部長

可能です。例えば小学校低学年に学習支援という形で関わりたいという方がおられたら、学校に申し出ていただき、そこで調整を図った中で入っていただくのはありがたいです。



市内小学校における読み聞かせボランティア  
このような活動に興味のある方は学校にお問い合わせください

問

学校と地域を連携させることは、学校を支援することにおいても、また「学校の魅力化」による地域づくりを進めることにおいても、とても重要と考えるが教育長の所見は。

答 教育長

次の学習指導要領においては、地域社会と連携しながら学校教育を推進していくことが大きなテーマとなっています。

高島の今後の発展を考えると、小学校から高校までをつないで教育と地域との連携を真剣に考えていかなないと、地域の発展につながらないと思います。安曇川高校・高島高校でやっておられるキャリア教育を小学校・中学校も一緒に連携し、地域の方の力を大いに生かしながら、ますます活性化を図っていききたいという思いです。